

# 都祁散策(神さんの里帰り)コース

## スタート

### ① 蘭生町

都祁福祉センター

徒歩約30分  
約1.6Km

日時：平成29年10月28日(土)

9時30分～15時

公益財団法人 奈良市生涯学習財団

都祁公民館

全行程約7.6km  
「大和の高原文化をのんびり歩こう！」

### ② 観音寺(相河)

由来：真言宗古義派、高野山正智院も末寺で、その由緒年代などについては不詳である。本尊は、室町前期の作と推定される十一面観音菩薩。



観音寺(相河町)境内

徒歩5分  
約100m

ゴール 都祁福祉センター

徒歩15分  
約1Km

### ⑧ 都祁水分神社(みくまり)

延喜式神明帳などに名を連ねる由緒ある神社。本殿は室町中期、国指定重要文化財となっている。石造狛犬、金銅装神輿、附祭礼絵巻・板絵など指定文化財がある。



水分神社(友田町)

約1Km  
徒歩15分

### ③ 都祁山口神社(小山戸)

由来：大和国に十三座ある山口社のうちの一つで、延喜式にも載る式内大社である。祭神は大山祇命。本社の裏山頂上には巨石があり、五社尾の神石と称して、自然信仰の跡を残している。



山口神社(小山戸町)

約1.6km  
徒歩30分

### ⑦ 来迎寺(来迎寺町)

永久二年(1114)多田満仲の一族、頭鏡が寺境を定め、貞応二年(1223)に連阿が本堂を建立した。阿弥陀如来を本尊とする山内諸郷土の菩提所として栄えた。



約900m  
徒歩15分

### ④ 葛神社(蘭生)

延喜式にも記載されている古社で、九頭神社とも書かれる。祭神は出雲建雄神かまたは建速素盞鳴命と伝えられる。室町時代、大永四年(1524)に領主の小田氏によって社殿を造営された。



葛神社(蘭生町)

200m  
徒歩5分

### ⑥ 里帰り見学(都祁福祉センター)

約20分

屋食  
休憩

約1.2Km  
徒歩20分

### ⑤ 青龍寺

真言宗古義派で高野山正智院の末寺である。本尊の阿弥陀如来木像のほか、十一面観音が安置されている。



青龍寺(蘭生町)





